

I 学校の概要

- 1 名称 静岡県伊豆の国市立大仁小学校
- 2 所在地 静岡県伊豆の国市三福325番地
- 3 位置 東経 138度56分 北緯 35度03分 海拔 33m
- 4 地域の概要

伊豆の国市(平成17年4月1日に合併)は伊豆半島のほぼ中央部にあり、箱根から天城に連なる稜線をもって熱海・伊東・伊豆市と接し、西はほぼ狩野川を境に旧伊豆長岡町に、南は旧修善寺町、北は旧韮山町に接している。自然面においては、源を天城山に発する狩野川は、田方平野の平坦部をゆるく北流し、東部玄岳から巢雲山に至る稜線西側の水は、深沢川となって西流し、三福・田京において狩野川に合流している。

5 学区の概要

本校学区は、大仁・吉田・神島・中島・三福・田京(一部)・田中山・旧東小学区(平成22年度に統合)の各区からなり、伊豆の国市の南部を占めている。旧東小学区は亀石峠まで占め、田中山地区の子どもたちと共にバス通学をしている。学区内の戸数は若干の増加が見られるが児童生徒数は減少している。すなわち核家族化が進んでいる訳であり、それに伴って地域のつながりも希薄になりつつある傾向にある。また、放課後児童クラブを利用する家庭も多く、今年度より4年生まで受け入れを始めている。本校には隣接して旭化成ファーマ株式会社や大仁駅の近くに東芝テック、国道沿いに大型商業店舗等はあるが、就業の多様化・広域化により、保護者の就労状況は広域化しており、母親の就労率も高い。こうした核家族化・価値観の多様化・都市化等の進行に併せて、保護者の教育や躰に対する考えも様々で、それに起因する問題点も表面化してきている。このことは、本校の教育に対する考え方や教育課程に影響を及ぼしている。しかしながら、保護者は、総じてみると学校教育に対して協力的であり、学校教育に期待していることも事実である。必要以上の過保護傾向や子どもに対する無関心・放任といった問題も併せて、個々へのより丁寧な対応で期待に応えていきたいと考えている。

II 沿革概要

明治 5年 8月 3日	学制を制定
明治 6年 6月 1日	創立・61番吉田学舎を吉田村に 57番齋身学舎を御門村に
明治 12年 4月 1日	吉田舎・田中舎併せて田中尋常小学校と称す 修業年限4年
明治 27年 4月 1日	高等科併設。修業年限4年。田中尋常高等小学校と称す
明治 41年 4月 1日	小学校令改制 尋常科6年 高等科2年となる
明治41年	校歌制定
昭和15年 12月 10日	大仁町制施行により、大仁尋常高等小学校と校名変更
昭和16年 4月 1日	国民学校令制定 大仁町大仁国民学校と改称
昭和23年 4月 1日	田中山分教室を、大仁小学校田中山分校と改名
昭和41年 12月 20日	鉄筋コンクリート3階建1期工事竣工(東校舎)
昭和44年 10月 4日	第2期工事竣工(西校舎)
昭和48年 9月 6日	体育館竣工
昭和59年 4月 1日	大仁北小学校分離独立
昭和63年 9月 26日	「狩野のみどり子」除幕式
平成元年 3月 30日	校歌碑建立平成 4年 7月 ふれあいルーム工事
平成6年 8月 29日	体育館・プール竣工
平成16年 8月	コンピュータ室改修工事、2・3階廊下床改修工事等
平成17年 8月	家具固定工事、体育館外壁・塗装工事(西側北側)塗装工事等
平成18年 9月	体育館側面塗装工事
平成20年 3月	田中山分校閉校
平成22年 4月 1日	伊豆の国市立大仁東小学校と統合
平成23年 8月	校舎東面・南面外壁塗装工事
平成24年 7月	校舎西面・北面外壁塗装工事 各教室壁掛け扇風機設置